

中川未貴 「fare thee well」

Collective exhibition by Miki Nakagawa

Gallery of
The Fine Art Laboratory **gFAL**

□会期 | 2024年9月30日[月] —10月19日[土] 11:00 – 17:00 日曜・休

□会場 | Gallery of The Fine Art Laboratory

〒187-8505 東京都小平市小川町1-736 武蔵野美術大学2号館1階

□企画 | 武蔵野美術大学日本画学科研究室

9月30日[月] 16時30分よりトークイベントを行います。トークイベント終了後、レセプションパーティーを企画しております。



「フルカラー」18cm×18cm 2023

中川未貴 Miki Nakagawa

奈良県出身

2021武蔵野美術大学 造形学部 日本画学科 卒業

2023武蔵野美術大学 大学院 造形研究科 修士課程 美術専攻 日本画コース 修了

展示歴

2021「武蔵野美術大学日本画学科学生有志展 備忘録」

2022「武蔵野美術大学日本画学科 学部4年・大学院2年 有志展 お元気ですか？」

2023「いつかの景色-someday scenery-」(プリュウ・ギャラリー)

「FACE展2023」(SOMPO美術館)

「FACE2023選抜作家小品展」(REIJINSHA GALLERY)

現実の兆しとしての絵画—中川未貴展に寄せて 小金沢智 (キュレーター/東北芸術工科大学専任講師、武蔵野美術大学非常勤講師)

たっぷりとした量感の水が淡く揺らめく、コの字型の大きな水槽が建っている。その手前にぼつりぼつりと人影がある。傘をさす人、建築模型のようなものを見つめる人。天井からは釣り針が垂れ下がって、黒い靄が立ちこめ、一本の木はバチバチと音を立てて燃えるようで、強い風がその炎をなびかせている。映写機から水槽へと投影されているプロジェクションと、水槽の中にある階段が、こことは別の世界の存在を暗示している。

2023年3月、武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程美術専攻日本画コースを修了した中川未貴の修了制作《count》(2023年)は、描かれているイメージはごくわずかだ。かつ、それらはささやかで、微かで、臍げである。しかし、そこには何かが起きる予兆のようなものが満ちていて、私を惹きつける。

一例として挙げた《count》に限らず、中川の絵画には、たたずむもの、うなだれるもの、傘をさすもの、中空や水槽をたゆたうもの、拘束されているものなど、本人が「人型」という言葉で表現するイメージが頻出する。加えて、その舞台となっている世界には、中川が見る夢、精神世界が反映されているのだという。さらに、水や火は中川の幼少期の具体的体験にルーツがあるといい、ではこの人型は中川自身で...などと語りたくなるが、私は中川の作品を見ながら、作家個人を超え、現代社会の有様が出されているのではないかと言いたい気持ちが生まれている。燃えさかる炎、拘束されている人(型)は、まさに今日起こっている戦争と暴力を連想させ、人々はどこか無関係そうな素振りをして、個々の内的世界を見つめて無気力に立ち尽くしている。個々の顔は消え、存在感は希薄になり、世界はますます分断され、散り散りになっていく。本展では、ガラス張りのgFALの空間が水槽に見立てられる。それはつまり、中川の絵画がそうであるように、私(たち)も人型と同列の存在として、絵画の内側の登場人物になるということだ。そのとき、私(たち)は中川の世界の事物・事象と、どのような関係を結ぶことができるだろうか？本展タイトルの「fare thee well」(ご無事で)とは、太宰治『斜陽』(1947年)で引用されている19世紀の詩人ジョージ・ゴードン・バイロンの詩句「ご無事で。もし、これが永遠の別れなら、永遠に、ご無事で。バイロン」から採られたものだという。そう、ここでは、関係が分断されていても相手の安寧が願われている。そういった関係—世界が可能であるのかと、私(たち)は問いかけられているのである。

gallery FAL(gallery of The Fine Art Laboratory)／gFAL(ジーファル)は2002年に発足した武蔵野美術大学内のギャラリーです。油絵研究室を企画母体として、日本画学科研究室、彫刻学科研究室、版画研究室の協力により、展示会の企画運営を行なっています。本学の卒業生を中心とした有望な若手アーティストの表現の発信地であり、開かれた大学内ギャラリーとして機能していくことを目指しています。

また、「ラボラトリー/実験室」という名が示すとおり、参加アーティスト、企画者、観客、それぞれにとって刺激的かつ互いの感性に響くような実験の場でもありたいと願っています。

Gallery of The Fine Art Laboratory／gFAL